

新製品

PV IsoStation™ シリーズ 太陽電池応用向けワークステーション

Vibration Isolation Workstations for Photovoltaic Applications



- デザインを黒に統一することによって測定に対する散乱光の影響を最小化
- ハニカムプラットフォームにより剛性の高いワークステーションを実現
- 一体型の棚、キャビネット、およびラックマウントが計測機器の使用をサポート

Newport社のPV IsoStationワークステーションは、作業面の反射を通常のワークステーションの1/6に低減することにより、反射光と散乱光の影響を最小限に抑えます。PV IsoStationは、太陽電池応用に理想的なワークステーションです。計測器類をサポートする棚はすべて黒色で統一しており、また低反射で黒色のSGシリーズブレッドボード、ビルトイン式キャビネットを備えた剛性の高い黒色の支持構造、19"の標準計測器ラックとキャスタを装備するなど、さまざまな特徴があります。

RGシリーズの3'x5'ブレッドボードは、グラナイトやスチールプレートのプラットフォームより優れた軽量のハニカム構造を採用しているため、組立てや移動が極めて容易です。ブレッドボードの表面には耐久性に優れた黒色のマット仕上げが施しており、1"間隔のパターンで1/4-20の穴があいています。計測器ラックは標準の19"ラックマウントで、ワークステーションのフレームに実装されます。ラックは、安定性と耐久性を確保するために厚みのある鋼板を溶接して製作されています。

シート素材の円筒形Cチャンネルフレームよりはるかに剛性の高いPVチューブ構造は清掃が容易で、汚れが溜まるような隙間がありません。PVフレームは、黒色の粉体塗装が標準仕様です。ワークステーションのフレームは背面を除くすべての面が閉じており、前方に開くドアが2つ付いています。

仕様

特性

最大総荷重 (除振装置4台あたり)	2000 lb (909 kg)
標準ワークステーションの寸法	36 x 60 in. (900 x 1500 mm)
除振なしのフレームの高さ	27.2 in. (691 mm) (公称値)

サポートリング

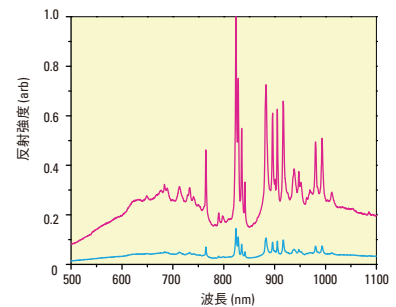
サポートリングの構造	アルミニウム/スチール、傷防止加工
最大耐荷重	300 lb (136 kg)

サポートリングマウント

最大耐荷重	35 lbおよび840 in./lb (可能性のあるすべての方向について)
構造	アルミニウム、黒色陽極酸化処理
タップ穴のパターン	1 in.間隔の1/4-20穴、または25 mm間隔のM6x1.0穴

機器用棚

材料	複合材を低反射の黒色フォーマイカで被覆
耐荷重	75 lb (34 kg)、均一分布



標準テーブルと黒色テーブルの表面からの広帯域散乱光をプロットしたものです。散乱光の収集と分析にはOSM2-400スペクトロメータを使用しています。得られた各スペクトルを正規化してから比較を行いました。黒色テーブル面からの散乱光強度は、コーティングなしのテーブル面よりもスペクトル全体にわたって1/6低下しています。

発注のご案内

モデル	仕様
PV3660B	太陽電池用ワークステーション、36×60×2 in. SGブレッドボード、1/4-20穴、密閉フレーム
M-PV3660B	太陽電池用ワークステーション、900 mm×1500 mm SGブレッドボード、M6穴、密閉フレーム